

## 株式会社 IMAGICA TV 番組審議会議事録 2014 年 10 月 31 日開催分

開催日： 2014 年 10 月 31 日(金) 11:00～12:00

開催場所： 株式会社 IMAGICA TV 会議室

委員の出席： 委員の総数 8 名  
出席委員数 5 名

出席者： 審議員：音好宏、草場滋、高寺重徳、富澤一誠、  
村上典吏子（以上 50 音順、敬称略）  
事業者：木戸英晶、伊藤明、栗林絹江、吉沢雅治、宮澤辰之、  
原田俊英、井田勇、永野成一郎（記）

審議： 「イマジカ BS・映画」の番組内容、編成内容に関する審議

### イマジカ BS・映画

「英国名画のロケ地を訪ねて」「セルフリッジ 英国百貨店(吹) #1」  
について、各委員から以下の様な意見・質問がなされた。

#### ■英国名画のロケ地を訪ねて

- ・ミニ枠の番組は誰に向けて何を伝えたいかはっきりせず、印象が流れてしまうことがあった
- ・地上波の番組に比べて抑え気味のテロップが上品。しかしながら地上波に慣れてしまうと、もう少し派手でも良かったのでは
- ・ミニ枠では短い印象、15 分くらいあったほうが、より立体的に作品として楽しめたのでは
- ・尺の問題はあるが映画の紹介部分を強めに表現したほうが分かりやすかったのでは、
- ・映像、ナレーションが淡々と流れる番組もあってよいのでは。静かなトーンが好印象
- ・映画の紹介部分が弱いのでは。例えば映画の公開年度を入れるなど、映画情報を少し増やす工夫もあったほうがよいという印象と反面、テロップが増えると静かな番組の良さが減ってしまう

#### ■セルフリッジ 英国百貨店(吹) #1

- ・ハリウッドの作品に比べて、シックな色合いで英国の味があり、見たいと思わせる作品
- ・大きなくくりとしてイマジカ BS で英国特集があり、それを受けてのドラマのために見やすかった
- ・英国は、歴史に対する尊敬があり、ドラマに反映され面白く見られた
- ・サスペンスあり、ラブロマンスありの中で、英国の歴史も知ることができた
- ・展開がうまく、次の話を見たくなる作りになっている
- ・文化としての百貨店を表現している点、アメリカ人がイギリスに入っていくと起きる「摩擦」を表現して面白

・ハリウッド作品が多い有料放送の中でのイギリス作品がイマジカ BS の立ち位置を表現している  
印象を持った

■2014 年 7 月～9 月における「イマジカ BS・映画」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

連絡事項：次回番組審議会は、2015 年 1 月 23 日開催予定。